

岐阜市を過ごしやすく優しい街に

市政報告

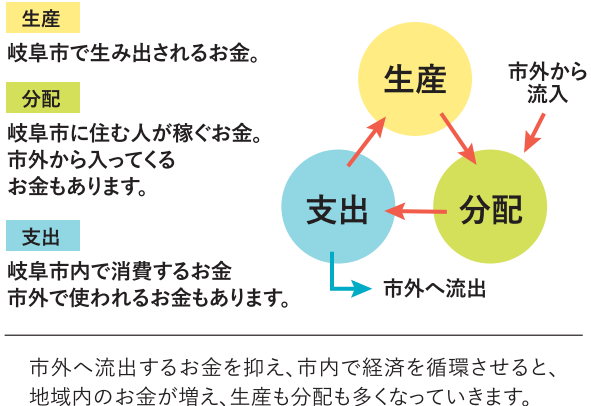
2020.
11月

6月議会にて、市内で販売されているものを購入する「バイローカル運動」の推進を提案しました。バイローカルは市内事業者の応援につながり、地域内経済を成長させていくことができます。岐阜市での取り組みの一部を紹介します。



▲バイローカル運動ポスター

経済を地域で循環させよう



REPORT

1 やっぱ岐阜やて!“対象店舗で最大20%”たんと戻るよキャンペーン

岐阜市内の対象店舗において、キャッシュレス決済サービス「PayPay」または「au PAY」を利用すると、決済金額の最大20%の「PayPayボーナス」または「au PAY残高」が還元されます。(付与上限あり)



▲auPAYキャンペーンポスター



▲PayPayキャンペーンポスター

期間 2020年10月1日(木)～31日(土)

キャッシュレス決済を利用してポイント等が還元されることにより、個人消費を促し、岐阜市の経済の活性化を図るキャンペーンです。新型コロナウイルス感染症によって影響を受けている小売業や宿泊業、飲食サービスなどを応援します。

REPORT

2 バイローカルの取り組みを報告

「地元泊まるう」キャンペーン

岐阜市民を対象に、長良川の鵜飼及び麒麟がくる 岐阜 大河ドラマ館 観光付き宿泊プランを割引価格で利用できるキャンペーンが、9月30日チェックアウト分まで行われました。地元泊まることで安全・安心に旅気分を過ごすことができるだけでなく、地元旅館・ホテルを応援することにもつながりました。また、市民にとっては岐阜市の魅力を再発見できるキャンペーンになりました。



「ぎふ〜ど」のお弁当販売

岐阜の食材を使用する「ぎふ〜ど」認定事業者によるお弁当が岐阜市役所駐車場にて、5月18日～29日に販売されました。「ぎふ〜ど」認定店は、岐阜地域で生産された農畜産物などを積極的に取り扱い、地産地消を推進しています。飲食店、販売店、食品加工などの「ぎふ〜ど」認定店での食事や買い物もバイローカル運動につながります。



市内の障害者就労施設等による福祉ショップをオープン

市内の障害者就労施設等が市役所本庁舎1階市民ホールの一部にて、「福祉ショップOh・EN(オーエン)」が7月1日～31日にオープンしました。雑貨や食料品などの自主生産品を販売しました。



ぎふT-1グランプリ

岐阜市内の飲食店が提供するテイクアウト商品のナンバーワンを選ぶグランプリが開催されました。「ぎふT-1グランプリ」は飲食店のテイクアウトの利用を促し、「TAKE OUT No.1」を決めて店舗を応援する、岐阜青年会議所(岐阜JC)主催の企画です。エントリー店舗は約50店。対象商品は1店舗につき1商品で、各部門(インスタ映え部門、コスパ部門、GOOD TASTE部門)から1人1商品を選び、投票が行われました。結果は10月に発表されます。



▲ぎふT-1グランプリポスター



結果発表は「岐阜JCホームページ」にて! 右記コードからご覧いただけます。

